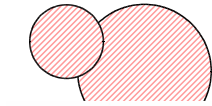


明星中学校だより

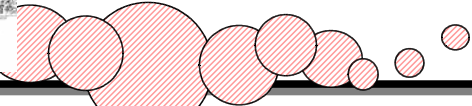
知と和と粘り



〒 070-0025 旭川市東5条1丁目

Tel 0166-26-0468 Fax26-0469

E-mail: myojyo@myojyo.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp



■発行責任者 校長 増茂 薫

■発行日

平成25年3月25日

◇第27号◇

文化明星・体育明星 輝く受賞入賞の様子

コンクール等の名称	賞	氏名(学年一組)
第27回全道中学生の税をテーマとしたポスター	北海道知事賞	鈴木里璃奈(2-1)
	上川総合振興局長賞「特別賞」	幸田 沙弥(1-3)
	上川総合振興局長賞「特別賞」	能登のどか(2-1)
	上川総合振興局長賞「特別賞」	杉村 海飛(2-2)
	上川総合振興局長賞「特別賞」	辻村 詩音(2-2)
	上川総合振興局長賞「特別賞」	川崎 真帆(2-2)
	上川総合振興局長賞「特別賞」	尾中 謙吾(2-3)



左は、「北海道知事賞」に輝いた鈴木さんの作品です。

お詫び

前号(25号)において、「橋爪 聡」君のことを一部「橋本 聡」と表記してしまいました。訂正させていただくとともに、お詫び申し上げます。

『若いときに流さなかった汗は
老いたときに涙となって流れる』



校長 増茂 薫

3月14日(木)に本校第64回卒業証書授与式を挙行いたしました。小山英明PTA会長様、楠井隆明同窓会長様、校区内の三つの小学校の校長先生、旭川市内五つの私立高校の校長先生や教頭先生、学校評議員、小学校時代の担任の先生、そして多くの保護者やご家族の皆様のご臨席をいただき、名門明星中学校の卒業生として自信と誇りを胸に130名が卒業していきました。校訓「知と和と粘り」を日々の学校生活の中核に位置付け、学習や学校行事、生徒会活動や部活動に全力でぶつかっていた3年生。「文化明星・体育明星」の伝統を見事に引き継いでくれたことに感動を覚えました。

私は、卒業のはなむけに「若いときに流さなかった汗は 老いたときに涙となって流れる」という言葉を贈りました。年をとって後悔しないためにも運動をして汗をかいてほしい、進んで労働して汗をかいてほしい、緊張する場面に勇気をふるって挑戦してほしい。若いときだからこそ何事にも挑戦してほしいという思いからです。

何人もの男子生徒が涙をぬぐいながら『大地讃頌(だいちさんしょう)』を歌っている姿と、米川さや葉さんが答辞の中で「私たち130名は、この明星中学校で身に付けた力に、自信とプライドをもって卒業します。」と力強く述べていたのが印象的でした。

間もなく新学期を迎えます。この1年、明星中学校の教育活動に温かいご支援を賜りましたことに心よりお礼を申し上げます。今後ともさらなるご支援をお願い申し上げます。



3月19日(火)に平成25年度前期生徒会本部役員の決意表明及び立合演説会並びに投票が行われました。

壇上で発表される応援演説や決意に聞き惚れてしまいました。「立候補した理由は二つ。一つは、生徒会活動へのあこがれと…」や「大好きな明星中がさらに良くなるように…」等、素晴らしい発表が続きました。聞き覚えの良い言葉でなく、



自分が見た、聞いた等の体験を通して語り、訴える内容に説得力がありました。

会長に河村風紗さん(2年)、副会長に戸田莉子さん(2年)と松井和さん(2年)、書記長に岡所英晃君(2年)、書記次長に堀江月さん(1年)と長谷川真衣さん(1年)、書記に竹本光陽君(1年)と伊藤涼佳さん(1年)が決定しました。

新年度前期生徒会本部役員

新入生体験授業並びに保護者説明会

今年も、2月14日(木)、私立高校の入試日にあわせて実施されました。校区の三小学校を中心として6年生が来校し、4つの授業に分散して、本校の先生方の指導を受けました。最初は緊張していましたが、次第に笑顔も。

生徒会役員や部活動主将らが説明する本校紹介を真剣に聞いていました。現在、新入生数は132名を予定しています。



この一年間、保護者の皆様から、行事ごとに書いていただきましたアンケートは、のべ118通になりました。成果を認めていただいた回答がのべ94通、課題を指摘する回答がのべ24通。これらの貴重なご意見ご指摘を十分に踏まえて、本校の「学校改善プラン」を作成し(すでに配付済み。また、本校のHPにも掲示しています)、2月14日(19時)の学校関係者評価会議にて、ご承認をいただいたところです。今後とも、より良い学校運営にご協力下さいますようよろしくお願い申し上げます。

■発行責任者 校長 増茂 薫

■発行日

平成25年3月25日

◇第27号◇